

8月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	木津川中流兩岸 山城大橋～泉大橋 (13.5～25.0km)		
モニター実施日時	令和元年 8月 24日(土) 11時～14時頃		
天候	晴れ		
(見出し)			
泉大橋～祝園樋門の左岸についてモニターしました。			
(内容)			
<p>前回(先月)の徒歩でのモニターは暑さとのたたかいだった為、今回は自転車を使い、気になるところで降りてみる方法でモニターを行いました。</p> <p>泉大橋の近くにある看板の様子ですが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「通行止」の看板は、下の文字が透けて見えています。(写真：左) ・「ポイ捨て禁止」の看板は、棒の部分が根元から折れています。(写真：右) 			
			
<p>川の音が聞こえる為、川に続くと思われる道を歩きましたが、クズの葉が生い茂り、結局川に辿り着くことはできませんでした。</p> <p>高水敷には、沢山の畑が広がっており、畑の草刈りをしたり、収穫する方を何名か見かけました。</p> <p>先週台風が来たこと、今週も警報が出たり、昨日も激しい雨が降ったことから、水位が上がった時、この畑がどうなるのか心配になりました。</p>			



キジを発見!!しました。暑い中、水を飲みに畑までやって来たのでしょうか？

これだけの緑と水が確保できるのであれば、動物も住みやすいだろうと思いました。

後に、「有害鳥獣駆除実施中」の看板が立っていたので、被害もあるのだと分かりました。

この区間は、前回（先月）と違い、ゴミが見当たらず感心していたところ、木津グランド横の木々の根元には、テレビや大きな棚などがたくさん捨ててありました。



少し進むと、クリの木の下に養蜂の箱が設置してあり、桃畑などもあり、ダッシュ村やひとり農業の様な光景に、この土地の所有者は誰なのか興味がわきました。



泉大橋から3 km走り、やっと川の見える所にたどりつきました。
川の水位が高水敷近くまでできていました。
大きな木も倒れています。



残念なことに、祝園樋門までの標識に落書きがされていました。



明日からは晴れるようなので、水位が下がることを願っています。

(意見・感想・処置等)

暑い中、モニター活動ありがとうございます。

影のない堤防道路は徒歩ですと真夏はアスファルトからの照り返しも直で受けますね。自転車ですと少し軽減されたでしょうか。スピードを出して追い越される方も居られますので気を付けて下さいね。

河川敷きには蔓科のクズが繁茂し厄介者のように思えますが、国産の在来種で昔は牛馬の餌や薪ヒモに利用していたようです。最近はやっぱの形の違う北米原産の特定外来生物のアレチウリが進入しクズをも脅かしている状況です。また、キジを発見したとのこと、私どもも現場でけっこう見かけますし、鳴き声に特徴があるのでその存在を確認出来ます。また、下流に下った大阪府の淀川でも見かけますので河川敷きは貴重な自然の場となっています。この自然を大切にしながらこれからも人も動物も住みよい川にしたいと願っています。

高水敷は数年に一度は水位が上がりレポートいただいている畑も浸かってしまいます。作物によって収穫がダメになることがあります。長年耕作に携わっている方は浸かっても再生されているようです。

堤防天端道路では堤外民地の方など車の乗り入れがゼロではありませんので、安全第一で気を付けてモニターをお願いします。 次回のレポートも楽しみにしています。